(株)

鈴

木

信越理研株式会社

殿

2013年09月17日 発行日:

整理No: 45F-09-011

協力工場 不良品連絡書

再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を 提出して下さい。

指定回答日:

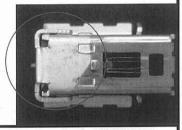
2013年09月24日

承 認 調 查 担 駒津 和田 佐竹 2013/9/17 2013/9/17 2013/9/17

=7						
記	仕様番号	EA2-RS3T1-LF(SN)				
入	品名	EA2コネクタ キハ・ンカ・ワシェル				
	ロットN。	13.04.10-001~003、 13.04.12.1.006~018				
	連絡受理日	2013/9/13				
	対象数量	22,000				

不良内容

Snめっきリフロー無し。 客先組立工程にて発見。 13.04.12.1.012にて2ケ発 見。



1. 確認内容

- ・弊社キープサンプルの不具合発生状況
- 作業履歴での異常発生、変化点の有無調査(別紙参照願います)
- •不具合サンプルの外観確認と成分分析

返却品の処置(数量明記)

返却対象6ロット返却待ち (2013.9.20時点)

2. 発生原因

協

力 是

場

記

入

(株) 確

鈴

木 認

正 I

不具合サンプルの確認結果より、加工時の水 分残りから部分的に未リフローとなったものと判 断いたします。

エアカッターでの水切りに不足があったことから リフローされず製品先端側に無光沢Snのままの 外観となっているものです。

4. 流出原因

5. 流出防止対策

検査サンプルに異常が無く通常流動したもので

3. 発生防止対策 処

不具合品加工時に、外観の異常発生があり、加 工中の約半数がNGとなっておりました。

他の過去に実績のあるラインで加工したところ、 正常品での加工が行われた事から、加工ライン を限定しての今後の加工を実施することを標準 化致します。

不具合発生ロット加エライン以外での同様の発生 は無いことより、STUラインでの限定加工を行い発 生防止と合わせて流出防止いたします。

実施日: 2013年 9 月 20 日以後

実施日: 2013年 9 月 20 日以後

認

回答日:

承

在庫品仕掛品の確認

在庫品

仕掛品

在庫、仕掛はありません。

舜村

調 查

2013 年 9月 20日

L

確認者

作成

標準類改訂

対家後、14.08、25、1.0055-00%の1口外を含むしけり以上の間。同不具合が無い為、有効性有りと半りと外致します。

承 認

近藤

14,9,08

拉

佐竹 14.9.05

由浩

調 查



(株) 鈴木

SQM-10010-4 Rev: A 社内的产展開海

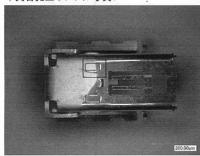
別紙 不具合調査結果

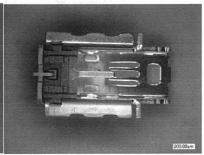
不良品連絡書No.45F-09-011

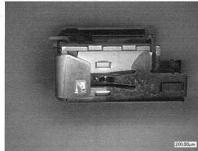
2013.9.20 信越理研㈱

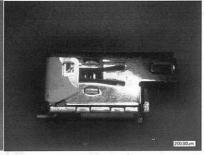
EA2コネクタ キパンカ・ワシェル 外観不具合調査

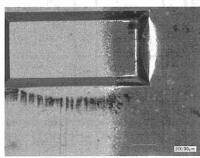
不具合発生サンプル写真:











部拡大

リフロー処理部と無光沢Snの外観の 2色である事が分かる。

製品先端側に水分残りがあり 正常にリフローされなかった事が 確認できる。

成分分析で異常元素の検出が 無ければ上記要因と判断できる。

弊社キープサンプルの状況:

キープサンプルに不具合品同様の処理ムラ無し。

作業履歴から分かる状況とロット限定:

めっき処理日 2013.4.10

プレスロット	めっきロット	出荷数	不良数	
13.04.10-001	SR13.04.10 C-17	2000	0	
13.04.10-002	SR13,04,10 C-18	2000	0	
13.04.10-003	SR13,04.10 C-19	2000	0	

ここでライン停止し、他製品に切り替え

めっき処理日 2013.4.22

4	不良数	出荷数	めっきロット	プレスロット
	2000	0	SR13.04.22 C-1	13.04.12.1.0005
	0	2000	SR13.04.22 C-2	13.04.12.1.0006
	0	2000	SR13.04.22 C-3	13.04.12.1.0007
	2000	0	SR13.04.22 C-4	13.04.12.1.0008
	2000	0	SR13.04.22 C-5	13.04.12.1.0009
	0	2000	SR13.04.22 C-6	13.04.12.1.0010
	0	2000	SR13.04.22 C-7	13.04.12.1.0011
不具合発生ロット	0	2000	SR13.04.22 C-8	13.04.12.1.0012
	2000	0	SR13.04.22 C-9	13.04.12.1.0013
	2000	0	SR13.04.22 C-10	13.04.12.1.0014
	2000	0	SR13.04.22 C-11	13.04.12.1.0015
	0	2000	SR13.04.22 C-12	13.04.12.1.0016
	0	2000	SR13.04.22 C-13	13.04.12.1.0017
	0	2000	SR13.04.22 C-14	13.04.12.1.0018
	2000	0	SR13.04.22 C-15	13.04.12.1.0019

ここでライン停止し、他ラインで加工

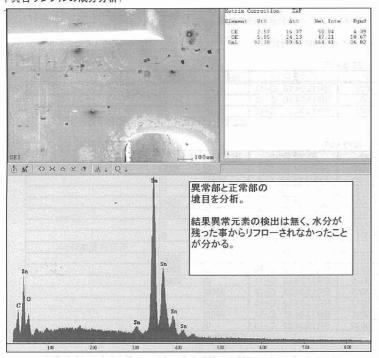
当製品は減数不可であるためわずかな減数もロットNGとせざるを得ないものです。

この加工のあとの加工は 御社ASメスシェルと同じラインに移行して加工しており変化点として区切り目が付けられます。

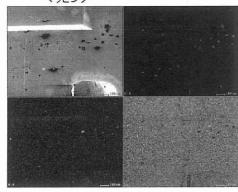
よってロット限定として上記+4/10加工の以下のロットに限定できます。

上記確認結果より弊社Cライン加工品に異常発生の要因があったことが 分かります。

不具合サンブルの成分分析:



マッピング



マッピングでも製品部 全体にSnがあり、CやOは 特定箇所に出ているもの では無く、全体にあることが 確認できる。

点状にあるCは、後から 汚染されたものと判断 出来る。

調査からのまとめ:

不具合品から、めっき工程内での製品への水分残りから発生したリフロー

未処理である事が確認できます。